

情報サービス産業白書 2024
「デジタル化による社会変化と新しいテクノロジーの活用」
講演会 開催報告

令和6年7月31日(水)10時30分から12時まで、オンライン説明会(Zoom)にて、情報サービス産業白書2024「デジタル化による社会変化と新しいテクノロジーの活用」講演会を開催した。参加者は144名。

はじめに、JISA 副会長・企画委員会委員長 船越真樹氏((株)IDホールディングス 代表取締役社長)から挨拶があり、その後、(株)三菱総合研究所 公共イノベーション部門 先進技術・セキュリティ事業本部 サイバーセキュリティ戦略グループリーダー・江連三香氏より講演が行われた。最初に、情報サービス産業白書2024において新しいテクノロジー(生成AI等)に着目した背景について、経済産業省「DXレポート2.1」や過去の白書との関係に基づいた説明があった。次にユーザー企業と情報サービス産業の動向として、「デジタル化が与えた影響」「テクノロジーの登場による影響」「自社が重視するテクノロジー」「新たなテクノロジーの活用目的」「新たなテクノロジー導入・運用のための社内組織」等について白書アンケート結果が紹介された。さらに、「デジタル化する際の社外連携先」「生成AIを活用する際の社外連携先」「ITベンダが果たす役割」について白書アンケートの結果が紹介され、ユーザー企業からの要望や情報サービス企業がビジネスの在り方を模索する取り組みについて紹介された。最後に情報サービス産業の近未来像として、新たなテクノロジーが情報サービス市場に与える影響と、それを踏まえて情報サービス企業に求められる取り組みについて考察が行われた。

終了後に実施された参加者アンケートでは「参考になった」との回答が約95%と好評であった。

(田畑)